



Analyze232C 専用 USB アダプタ

Windows 8 インストール説明書

Windows 8 へ Analyze232C 専用 USB アダプタ ALZUSB-001 をインストールします。



目次

1. はじめに	1
2. インストール	2
3. インストールの確認	5
4. Analyze232C の設定	6
5. アンインストール	8
概要	8
手順	8

1. はじめに

この度は Analyze232C 専用 USB アダプタをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

初期の Analyze232C は、Windows PC の標準 COM ポート 2 個を利用して RS-232C 回線をモニタするソフトウェアでした。当時はユーザー様ご自身で必要な接続ケーブルをご用意いただく必要があり、ハードウェアに精通していないソフトウェア技術者の方達には少しハードルの高い RS-232C ラインモニタでした。

その後、ハードウェアに精通していないソフトウェア技術者の方達にも手軽にご利用頂けるよう Analyze232C 専用ケーブルのご提供が始まります。

しかし時代の流れと共に COM ポートを実装している PC が少なくなり、今ではほとんどの PC が USB に置き換わっています。

そこでご提供を開始したのが、この Analyze232C 専用 USB アダプタです。

Analyze232C 専用 USB アダプタには、仮想 COM ポート 2 個。そして Analyze232C 専用ケーブルと同じ配線をした回路が 1 つのケースに納められています。このため、Windows PC に空き USB ポートが 1 つあれば、RS-232C 回線を 1 回線モニタ出来る様になりました。

USB を利用するにあたり Analyze232C 専用 USB アダプタのドライバソフトウェアを Windows にインストールする必要があります。

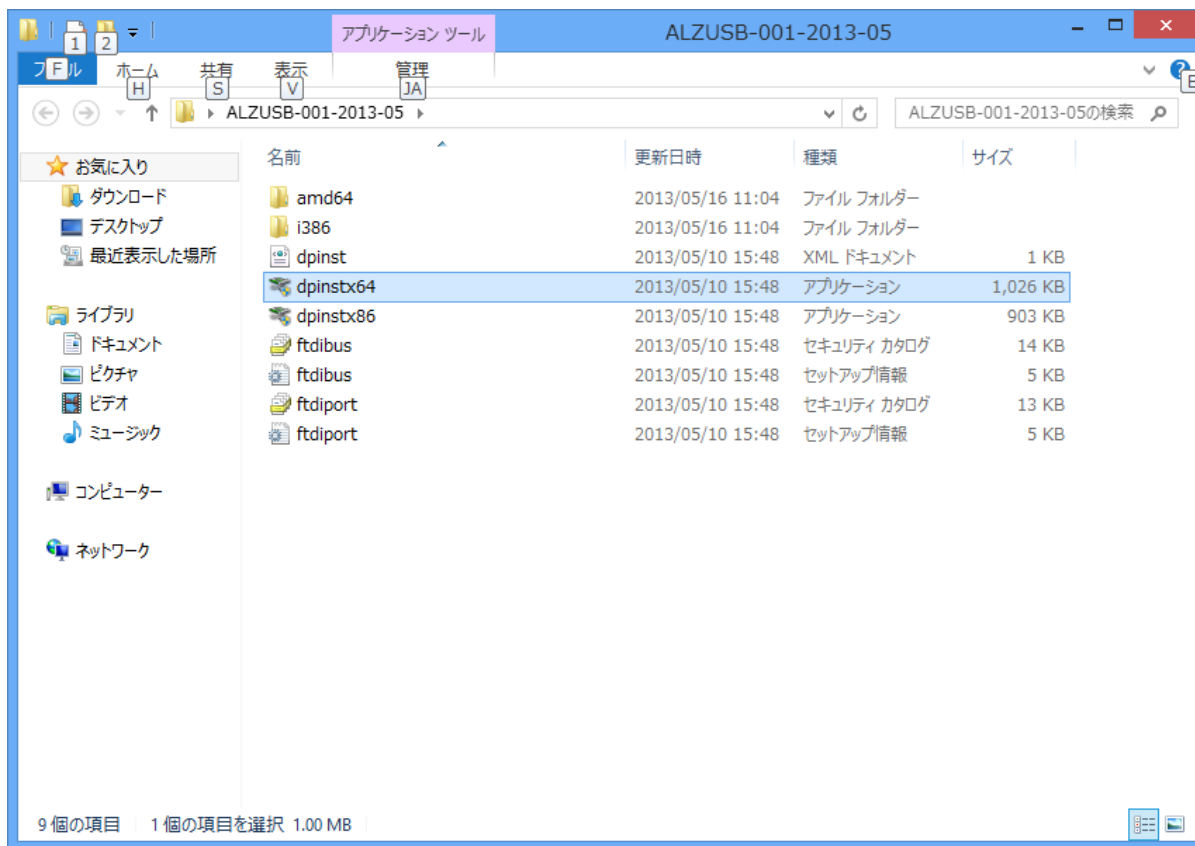
このマニュアルは、Windows 8 (32 ビットまたは 64 ビット) に Analyze232C 専用 USB アダプタをインストールするためのインストールマニュアルです。

2. インストール

先にドライバをインストールしてから、Analyze232C 専用 USB アダプタをパソコンに接続します。

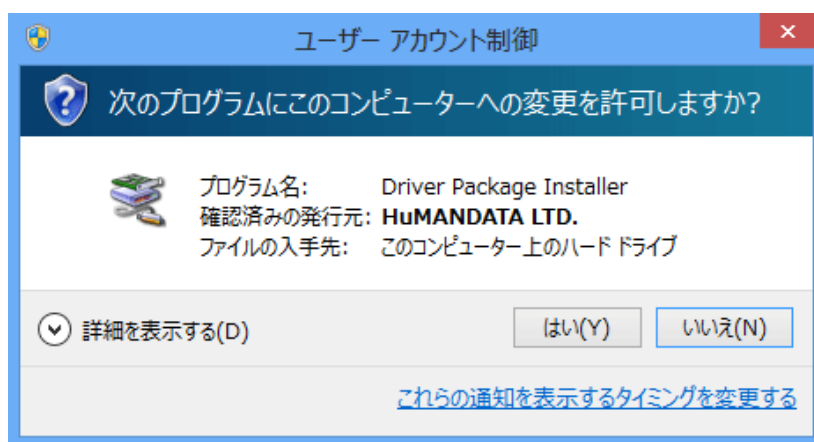
Windows 8 に管理者権限を持つユーザでログインしてください。

Analyze232C 専用 USB アダプタドライバ一式が格納されたフォルダを開いて下さい。

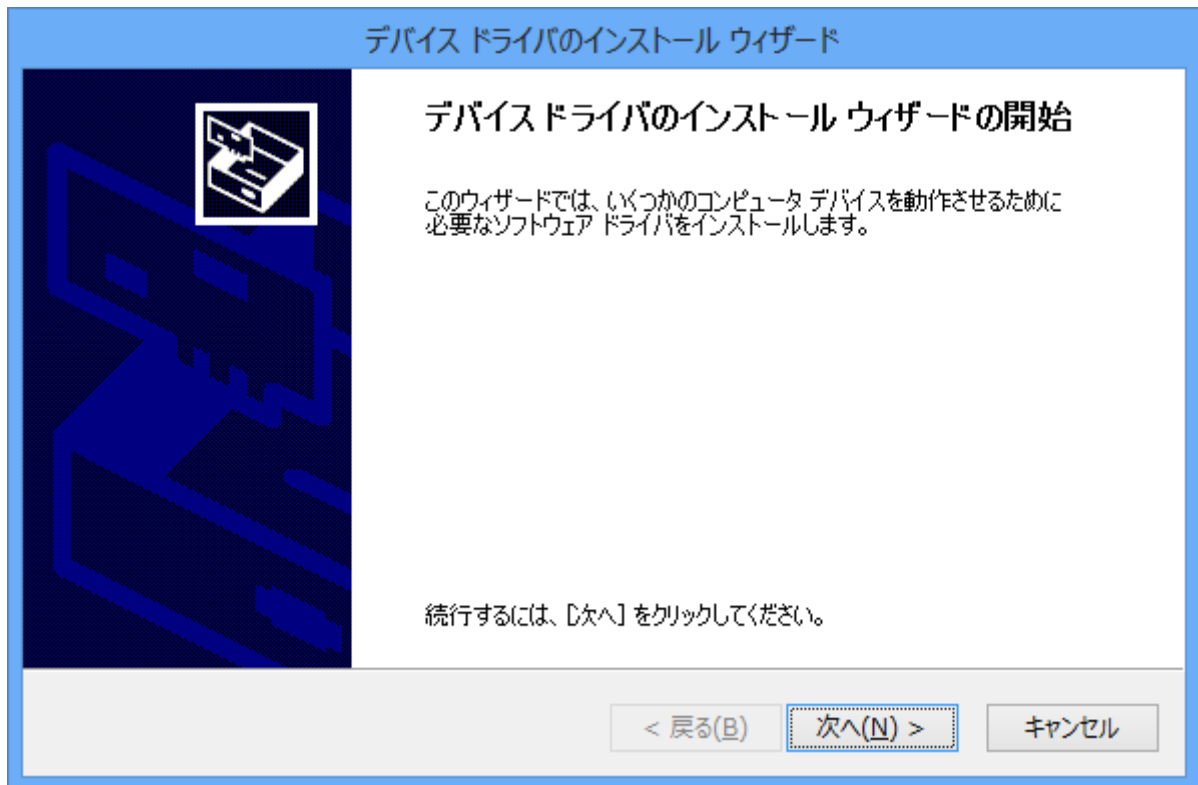


ご利用の OS が 64bit 版なら『dpinstx64.exe』をダブルクリックして起動します。

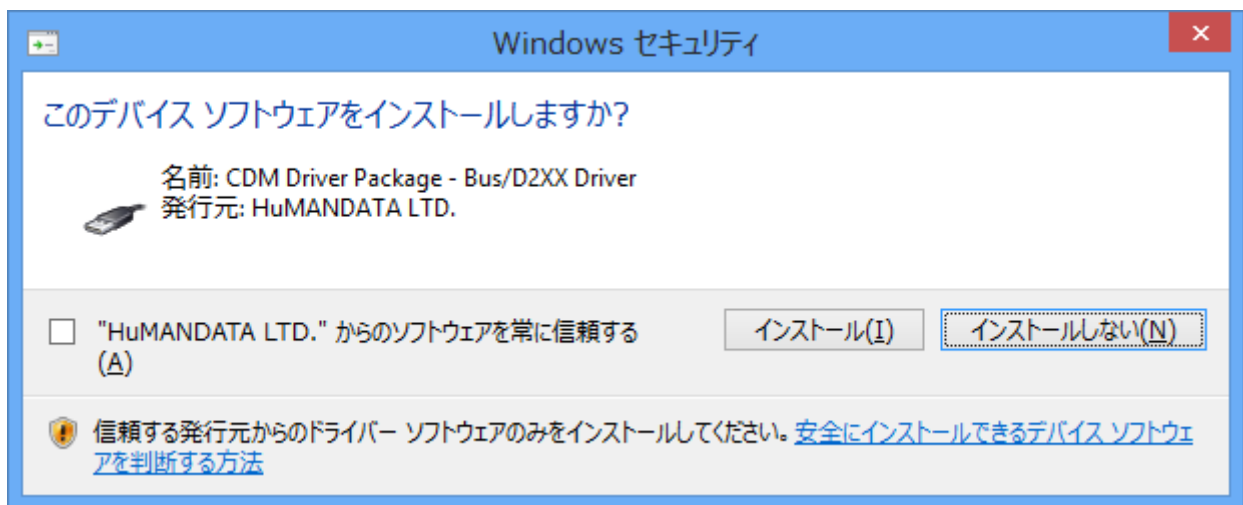
ご利用の OS が 32bit 版なら『dpinstx86.exe』をダブルクリックして起動します。



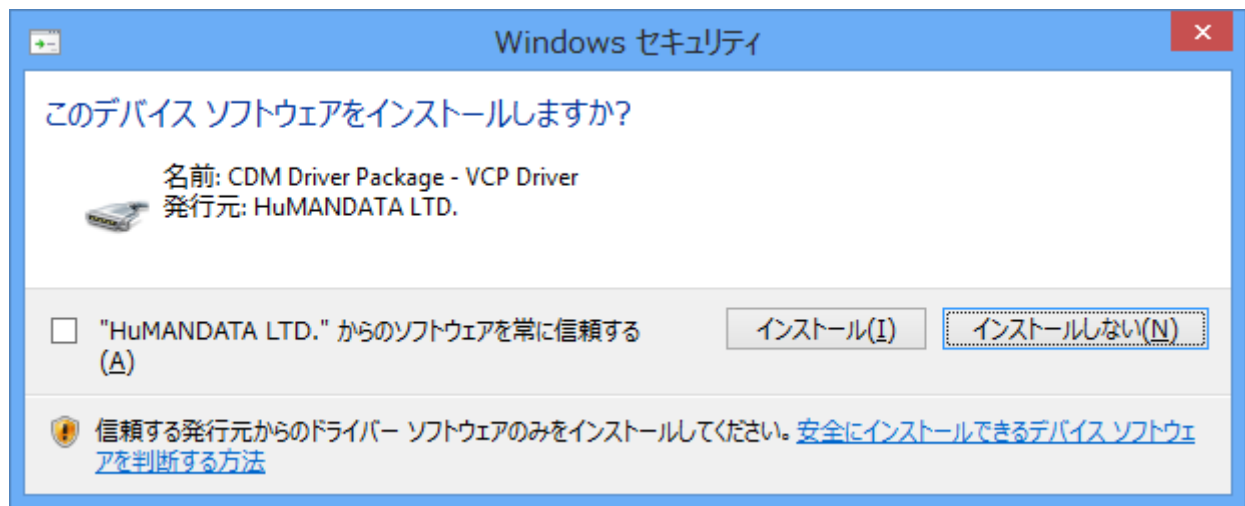
警告ダイアログが表示されますので、『はい』をクリックして次に進んで下さい。



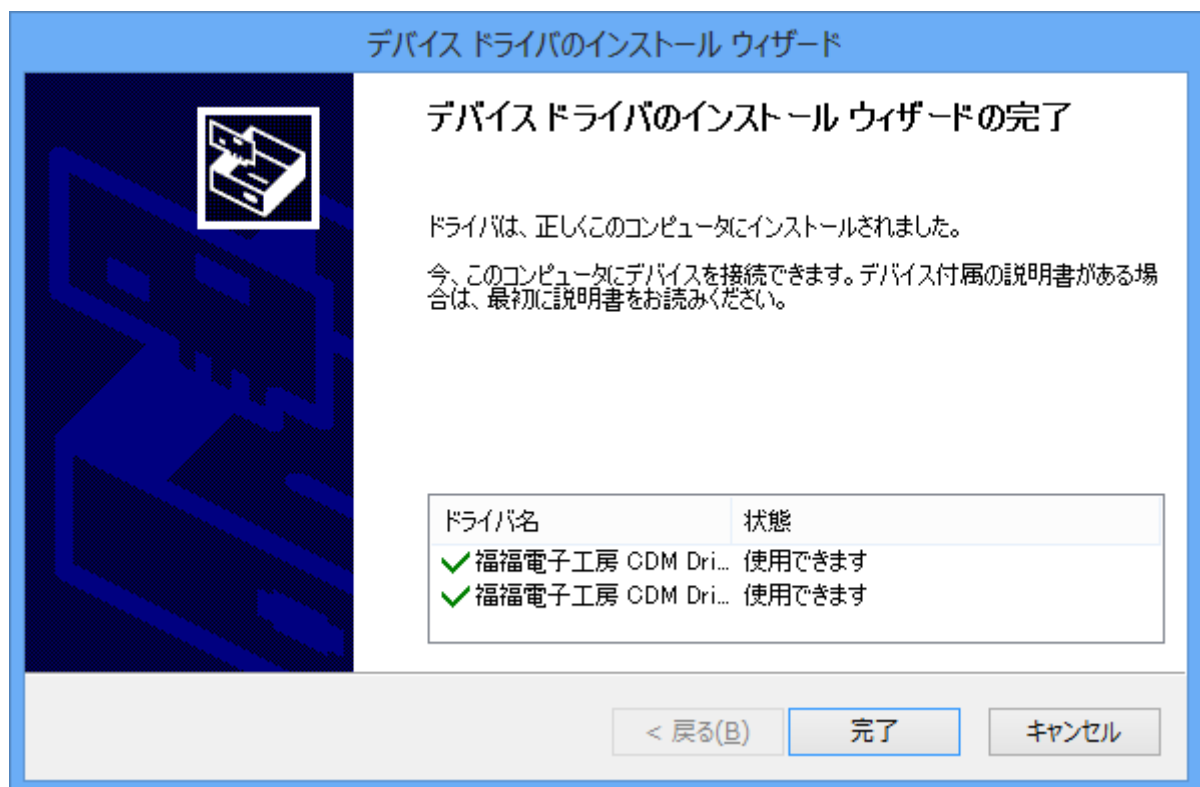
デバイスドライバのインストールウィザードが起動しますので、『次へ』ボタンをクリックします。



USB シリアル変換のセキュリティ情報が表示されます。『インストール』ボタンをクリックします。



仮想 COM ポートドライバのセキュリティ情報が表示されます。『インストール』ボタンをクリックします。



デバイスドライバのインストール完了メッセージが表示されます。『完了』ボタンをクリックしてインストールを終了して下さい。

インストールウィザードが終了したら、Analyze232C 専用 USB アダプタをパソコンに接続して下さい。

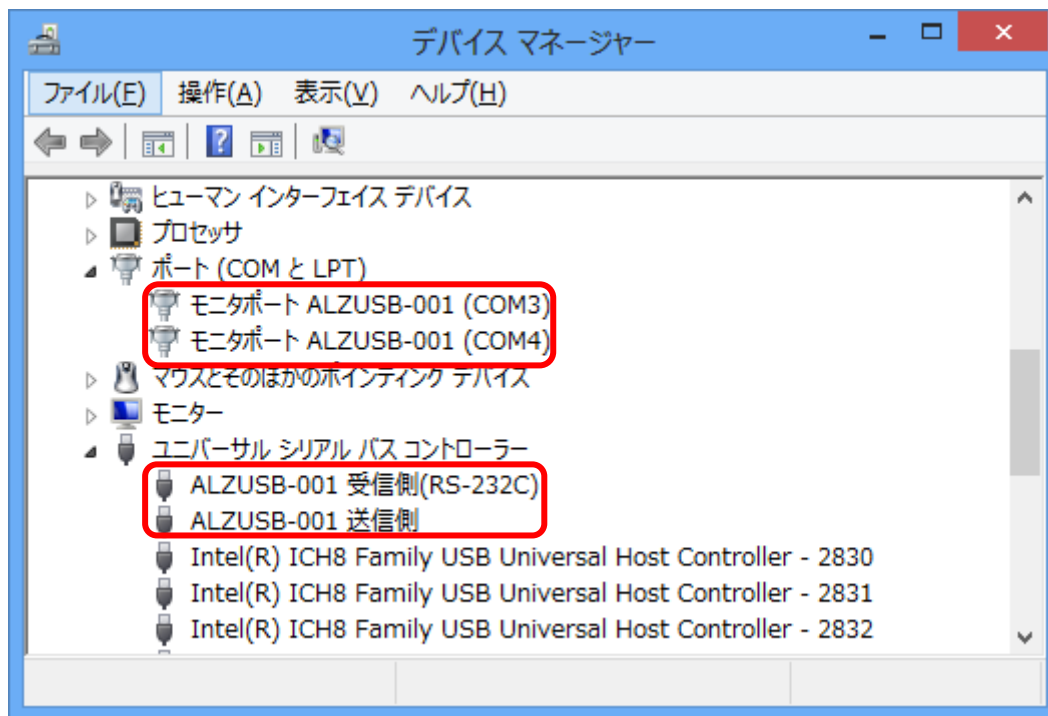
以上でインストールが終了です。

3. インストールの確認

正常にインストールできたかデバイスドライバを使用して確認する事が出来ます。

デバイスマネージャーを起動して、『ポート(COM と LPT)』および『ユニバーサルシリアルバスコントローラー』を展開してください。

次の様に 4 つのドライバがインストールされていれば正常です。



COM ポート番号は、ご利用の PC によって異なる場合があります。

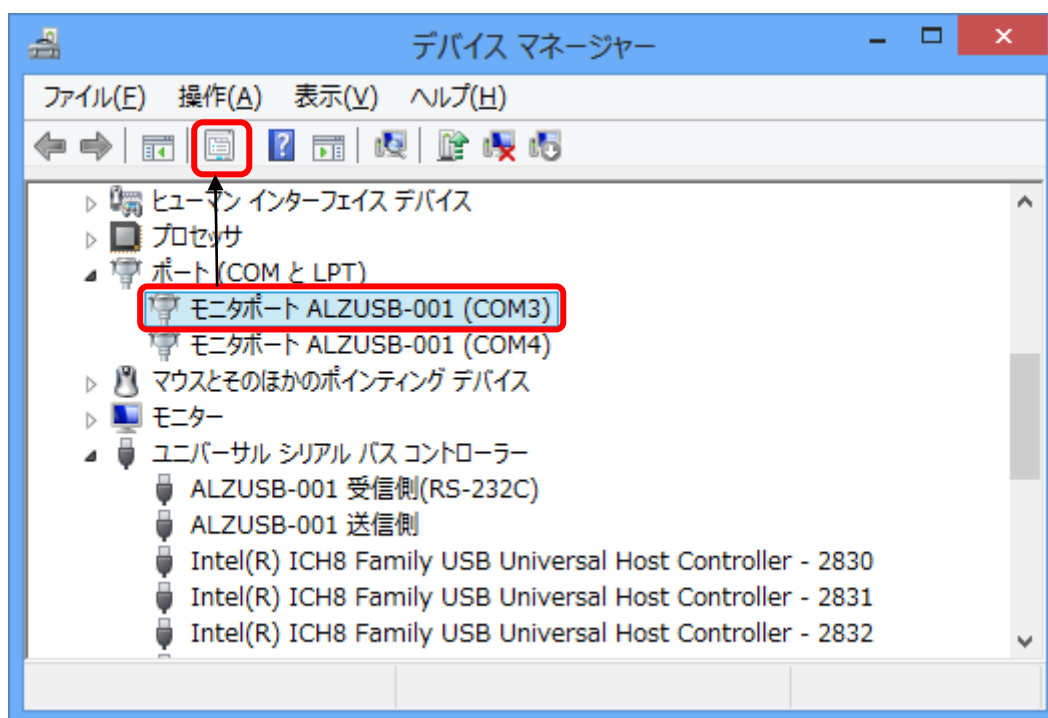
4. Analyze232C の設定

RS-232C は、全二重通信です。1 回線に送信ラインと受信ラインが独立して設けられており送受信を同時に行う事が可能です。

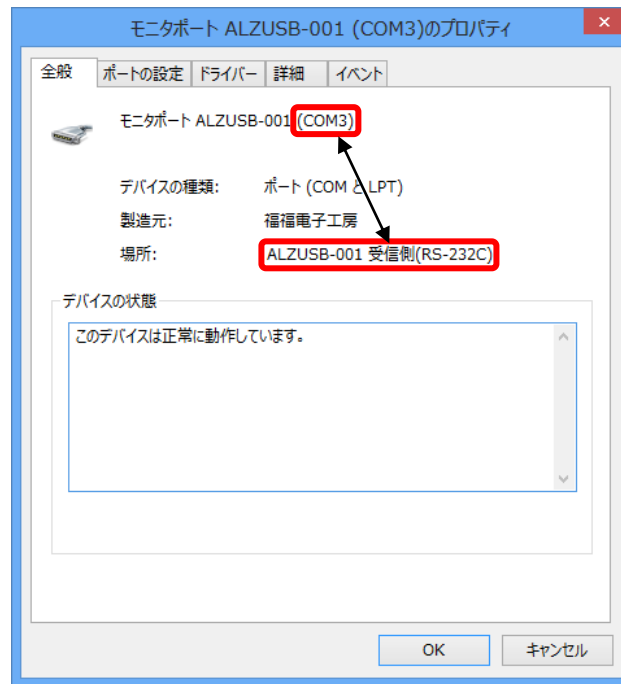
Analyze232C は、2 つの COM ポートを利用して、RS-232C の送信ラインと受信ラインを同時にモニタします。Analyze232C の COM ポート設定では、送信側でオープンした COM ポートで送信ライン。受信側でオープンした COM ポートで受信ラインをモニタします。

インストールされた ALZUSB-001 の 2ch の仮想 COM ポートのどちらが送信側か？受信側か？を調べるには、デバイスマネージャーを利用します。

インストールと同じ手順でデバイスマネージャーを開いてください。

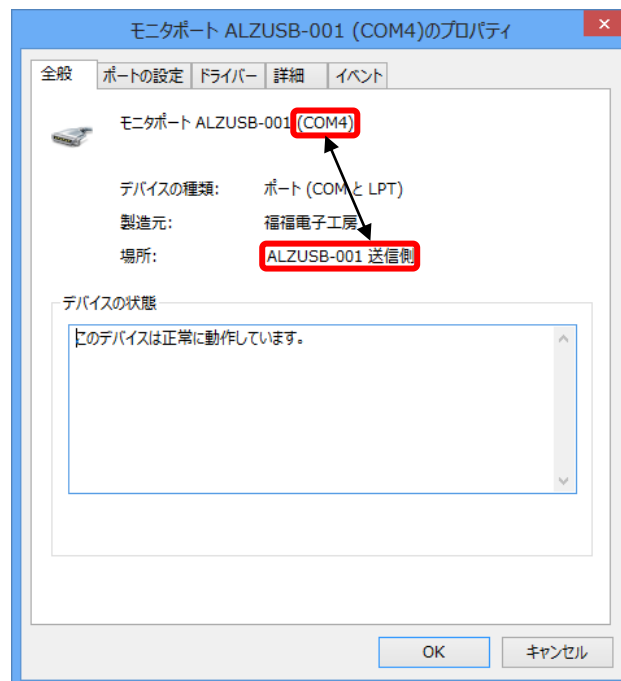


調べたい『モニタポート ALZUSB-001』をクリック選択し、ツールバーの『プロパティ』ボタンをクリックします。



モニタポート ALZUSB-001 のプロパティでは、COM のポート番号と受信側または送信側と表示されています。上記例では、COM3 が受信側となっていますので Analyze232C の COM ポート設定では、受信側ポートに COM3 を選択してください。

同様に残りのモニタポート ALZUSB-001 のプロパティを開いてください。



こちらでは、COM4 が送信側と表示されているので、Analyze232C の COM ポート設定では送信側ポートに COM4 を選択してください。

5. アンインストール

概要

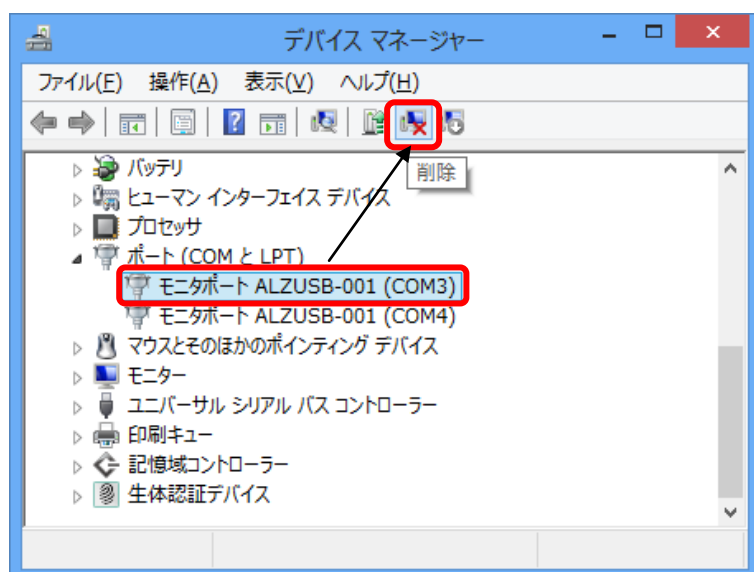
アンインストールは、デバイスマネージャーを使用してドライバソフトウェアを全て削除します。

インストール時に 2ch の COM ポートへ 2 種類のドライバをインストールしましたので、合計 4 つのドライバソフトウェアがインストールされています。

したがって、アンインストール作業は 4 回行います。

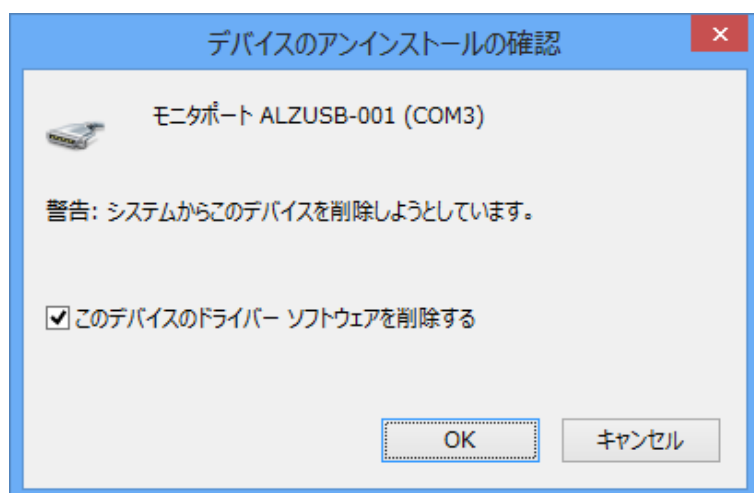
インストール手順と同様にデバイスマネージャーを起動してアンインストールを開始してください。

手順

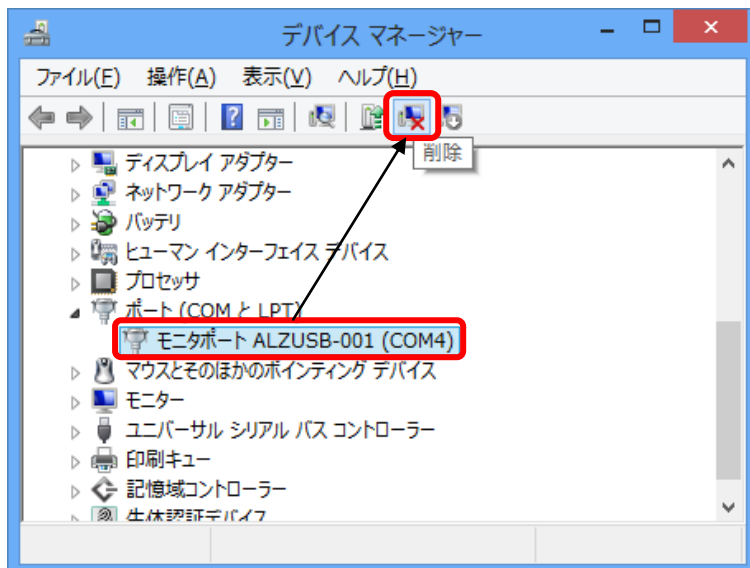


デバイスマネージャーの『ポート(COM と LPT)』を展開して『モニタポート ALZUSB-001(COM3)』を選択し、ツールバーの削除をクリックします。

COM ポート番号は、ご利用の PC によって異なる場合がございます。

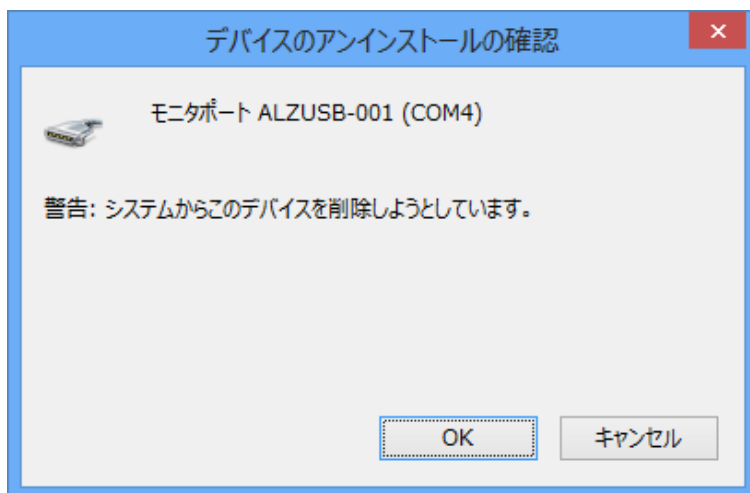


削除されるドライバ名称を確認して、OK ボタンをクリックするとドライバがアンインストールされます。

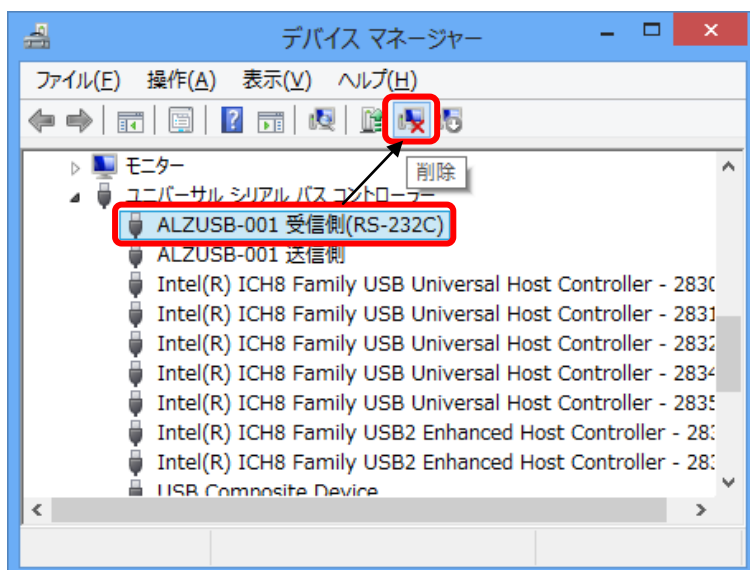


次に『モニターポート ALZUSB-001(COM4)』を選択し、ツールバーの削除をクリックします。

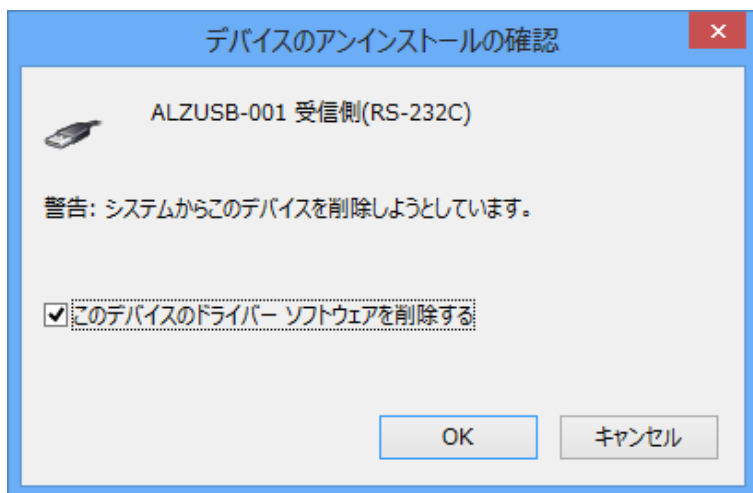
COM ポート番号は、ご利用の PC によって異なる場合がございます。



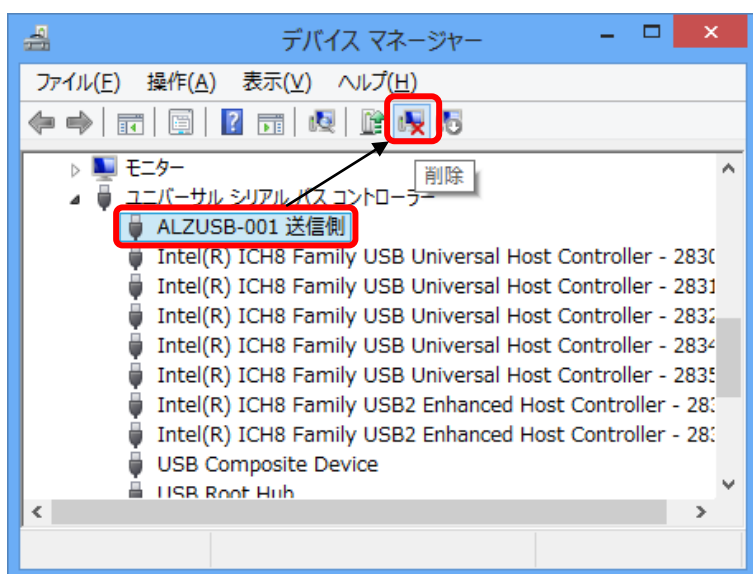
削除されるドライバ名称を確認して、OK ボタンをクリックするとドライバがアンインストールされます。



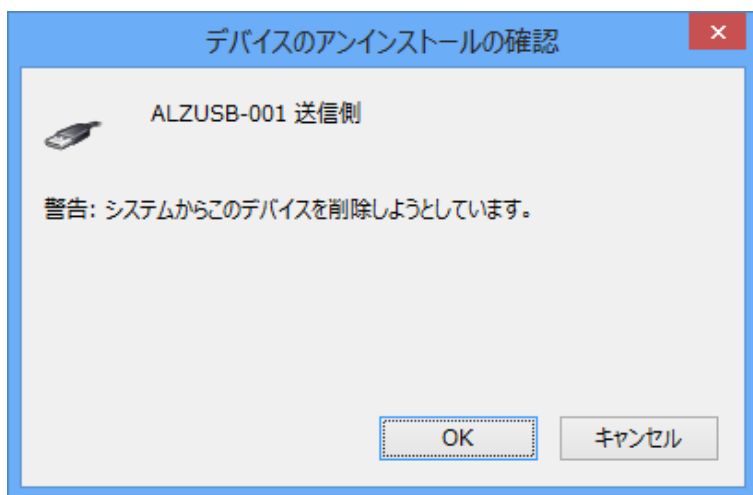
デバイスマネージャの『ユニバーサルシリアルバスコントローラー』を展開して『ALZUSB-001 受信側(RS-232C)』を選択し、ツールバーの削除をクリックします。



削除されるドライバ名称を確認して、OK ボタンをクリックするとドライバがアンインストールされます。



『ALZUSB-001 送信側』を選択し、ツールバーの削除をクリックします。



削除されるドライバ名称を確認して、OK ボタンをクリックするとドライバがアンインストールされます。

以上で、アンインストールが終了です。